

指導事項 R5・R6対照表

参考資料 1

	令和5年度 指導事項	令和6年度 指導事項（案）
特定健診受診率の向上	<p>①特定健診における一定数の所見が増加、心疾患及び脳血管疾患の年齢調整死亡率が高い背景を踏まえ、健診の必要性について対象者への周知に努めること。</p> <p>②受診率は目標値に達しておらず、対象者の4割は未受診であることから、その理由を把握し、より受診しやすい体制や仕掛け作りなど受診率向上のための方策について検討すること。</p> <p>③職域やかかりつけ医との連携により受診率向上に努めること。</p>	<p>① 循環器疾患による年齢調整死亡率が高いことから、早期発見のため健診の必要性について対象者への周知に努めること。</p> <p>② 特定健診対象者の約4割は未受診であることから、その理由を把握し、より受診しやすい体制の整備や受診勧奨など、受診率向上のための方策について検討すること。</p> <p>③ 特定健診受診率向上のため、職域やかかりつけ医との連携により健診データを確実に受領するよう努めること。</p>
特定保健指導実施率の向上	<p>④男性のBMIや腹囲、血圧等の健診結果の悪化傾向や、男女ともに喫煙率が高いこと、脳内出血及びくも膜下出血の発症年齢を踏まえ、特定保健指導対象前の若い世代を対象とした普及啓発等の取組を含め、生活習慣病の発症及び重症化予防に向けた働きかけを強化すること。</p> <p>⑤特定保健指導該当者の約8割は未利用であることから、その理由を把握し、より利用しやすい体制について検討すること。</p> <p>⑥ICTを活用した保健指導の実施体制の整備や健診当日に初回面接を実施するなど、無関心層にも効果的な取組により実施率向上を図ること。</p> <p>⑦40歳前からの喫煙による健康影響に関する普及啓発や、保健指導等の実施により、特定保健指導対象者を減らす取組を実施すること、禁煙を試みようとする喫煙者へは、禁煙支援マニュアルに基づいた禁煙の実行・継続につながる特定保健指導を実施すること。</p>	<p>メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合が高い状況が続いていることから、次の項目に取り組むことにより特定保健指導の実施率と質の向上に努めること。</p> <p>④ 特定保健指導対象者の7割以上が未利用であることから、その理由を把握し、より利用しやすい体制を整備すること。</p> <p>⑤ ICTを活用した保健指導の実施体制の整備や健診当日に初回面接を実施するなど、無関心層にも効果的な取組により実施率の向上を図ること。</p> <p>⑥ 特定保健指導の質の向上のため、委託事業者を含めた保健指導業務の従事者に対し、必要な研修を受講させるなど、指導技術の向上に努めること。</p>
ハイリスク者等対策の強化	<p>⑧血圧、血糖、LDLコレステロールは、受診勧奨判定値の割合が2～3割と高いことから、ハイリスク者から優先的に受診勧奨を行うこと。</p> <p>⑨日頃から郡市医師会やかかりつけ医と連携を図り、受療・服薬状況等の現状や地域課題について情報共有すること。</p>	<p>⑦ 喫煙率が高く、喫煙は循環器疾患のリスクファクターであることから、喫煙による健康影響に関する普及啓発や保健指導等の実施により、特定保健指導対象者を減らす取組を実施すること。なお、40歳未満の特定健診対象前の年代に対しても、喫煙による循環器疾患等へのリスクを含めた普及啓発を実施すること。</p> <p>⑧ 禁煙意思のある喫煙者へは、禁煙支援マニュアルに基づいた禁煙の実行・継続につながる効果的な保健指導を実施すること。</p> <p>⑨ 循環器疾患や糖尿病の患者数が増加していることから、生活習慣病の発症予防の取組を行うとともに、ハイリスク者から優先的に受診勧奨を行うなど重症化予防に向けた取組を強化すること。</p> <p>⑩ 各医療保険者におけるデータヘルス計画等に基づいた生活習慣病重症化予防の取組を行うこと。</p>
PDCAサイクルに基づいた評価・改善体制の整備	<p>⑩特定健診及び特定保健指導事業について、「標準的な健診・保健指導プログラム」等を遵守し、PDCAサイクルに基づいた適切な評価・改善体制を整備すること。</p> <p>⑪委託による実施では、委託先と課題や目標を共有するための評価の場を持つなど、委託事業者との連携を密に図ること。</p> <p>⑫研修会等の機会を活用し、人材育成に努めること。</p>	<p>⑪ 特定健診及び特定保健指導について、「標準的な健診・保健指導プログラム」等に基づいて、PDCAサイクルに沿った適切な評価・改善を行うこと。</p> <p>⑫ 委託による実施では、「標準的な健診・保健指導プログラム」等に基づいて、委託事業者の選定基準の設定や、事業の評価の場を持つなど、特定健診や特定保健指導が適切に実施されているか確認を行うこと。</p>